

「新たな情報をみんなの手に」をキャッチフレーズのもと、患者さま及びご家族、来院される皆さまに対して「KMCつうしん」を発信しています

今月は

薬 劑 部

です！

何をする部署ですか？

スタッフは薬剤師17名(治験専従:1名)、薬剤助手4名で構成されています。

業務内容は、医師の処方せんに基づく調剤業務を初め、入院・外来の患者さんに対する服薬指導、病棟薬剤業務、抗がん剤調製、製剤業務、医薬品情報業務、麻薬・医薬品管理業務、治験業務など多岐にわたっています。

また、各診療科のカンファレンスへの参加や、緩和ケアチーム、感染対策チーム、栄養サポートチーム、呼吸サポートチーム、褥創対策チーム、口腔ケアチームなどの医療チームにも参加しており、お薬の専門家として各分野で広く活動しています。



錠剤の分割



内服薬の取り揃え



注射薬の取り揃え



薬の監査



院内製剤の調製

調剤業務

飲み合わせの悪いお薬はないか、量は正しいか、服用方法や点滴時間は適切かなどを確認し、処方内容に疑義が生じた場合には処方医に直接確認後に調剤し、お薬の適正使用に努めています。

薬剤管理指導業務

一般的に服薬指導と言われている業務です。患者さんの薬歴を管理し、お薬の飲み方や、お薬の作用及び副作用などを説明したり、患者さんからのご質問にお答えすることにより、患者さんのお薬に対する理解度を深め、確実に服用していただけるようサポートしています。また、お薬を投与中の患者さんから必要な情報を確認することで、副作用や相互作用が起こっていないかなどを確認しています。



病棟薬剤業務

患者さんが入院時に持参されたお薬を確認し、飲み合わせに問題がないか、当院のお薬に変更する際はどのお薬が適切かを確認して医師へ情報提供しています。

入院患者さんに適切な薬物療法が行なわれ、安心してお薬を使用していただけるよう、医師や看護師をはじめとする多くの部署と連携して処方されるお薬のチェックを行っています。

化学療法 (抗がん剤調製)

安全で適切な抗がん剤治療を受けていただくために、患者さん毎に治療のスケジュールや投与量のチェックを行っています。また患者さんに治療のスケジュール・副作用の説明や医師への支持療法の提案を行っています。抗がん剤の調製も薬剤師が患者さんの安全のために無菌的に行っています。



抗がん剤の調製

製剤業務

市販されていない薬品を院内製剤として調製しています。



医薬品情報業務

院内の採用薬に関する情報や、医薬品情報・資料の収集と整理・保管を行い、その情報を必要とする患者さんや医療スタッフへ伝達しています。

麻薬管理業務

医療用麻薬の保管・管理・回収・廃棄に関する業務を行っています。麻薬は法律に基づき厳格な管理を行っています。

医薬品管理業務

使用する医薬品の購入と供給管理をし、また重点管理品目は個別管理を行っています。納品された医薬品の使用期限や品質管理を通して、薬物療法が円滑に行えるように業務を行っています。

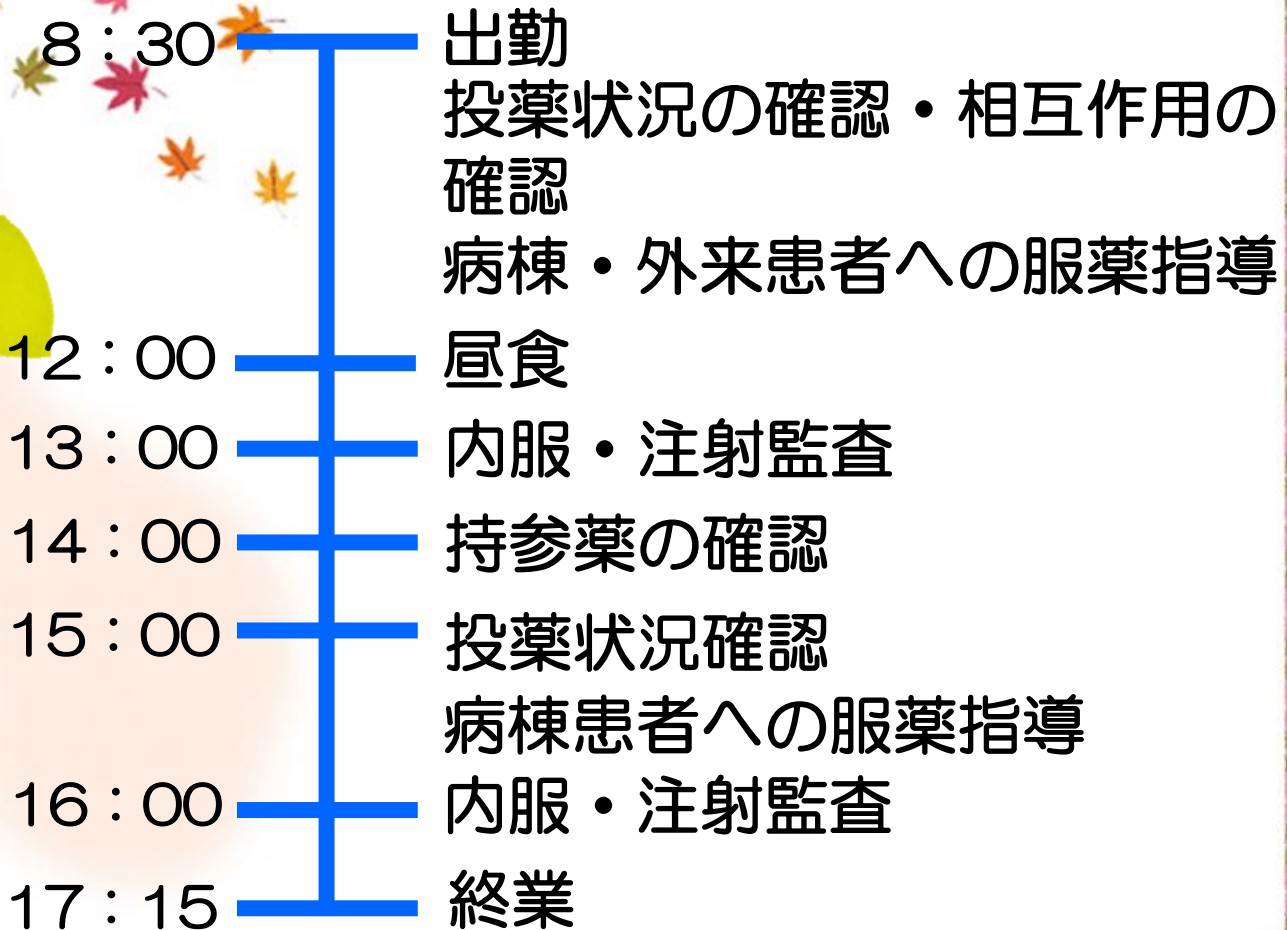
治験薬管理業務

治験とは、新しいお薬の候補を、患者さんにご協力いただいてその効果や安全性を確かめる試験をいいます。その治験が適切かつ安全に行われるよう努め治験薬の管理、治験関係資料の管理などの業務を行っています。



薬剤師さんの一日

薬剤師さん2名の1日を紹介します



8:30	出勤 投薬状況の確認・相互作用の確認 病棟・外来患者への服薬指導
12:00	昼食
13:00	内服・注射監査
14:00	持参薬の確認
15:00	投薬状況確認 病棟患者への服薬指導
16:00	内服・注射監査
17:15	終業

- ★ 西3階病棟担当
- ★ 外来化学療法担当
薬剤師
- ★ 6年目
- ★ 趣味：テニス
野球観戦




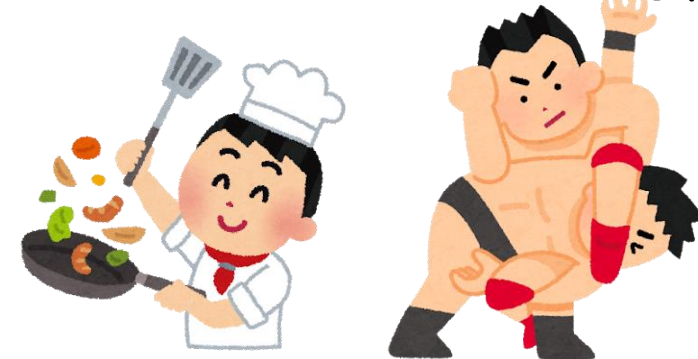
今年7月より外来化学療法を受けられる患者さんを対象に、医師の診察前に治療薬の説明や副作用の症状を確認し処方薬の提案を行うことなどを目的として「薬剤師外来」の運用を始めました。

また化学療法室でも点滴治療中に説明を行ったり、副作用や薬の相談を受け、薬の提案を医師に行っています。現在週1回、県内のがん専門薬剤師研修施設へ研修に行っており資格習得を目的として知識向上に努めています。



8:30	出勤 注射剤の発注 投薬状況の確認・相互作用の確認 持参薬の確認
12:00	昼食
13:00	製剤業務
14:00	病棟患者への服薬指導
15:00	内服・注射監査
17:15	終業

- 
- SCU担当
 - 2年目
 - 趣味：料理
プロレス観戦



私はSCUの病棟を担当させて頂いています。薬剤部の先輩や他職種スタッフの方々のご協力のもと、患者さんにより良い治療を提供できるように日々努めています。また、自分が興味を持っている分野での専門性を活かせるように、認定・専門薬剤師の習得を目指して頑張りたいと思います。

定期的な勉強会などありますか？

週1回程度、新薬や新規採用薬、副作用マネジメントが特に必要な薬剤に関してメーカー主催の勉強会を行っています。

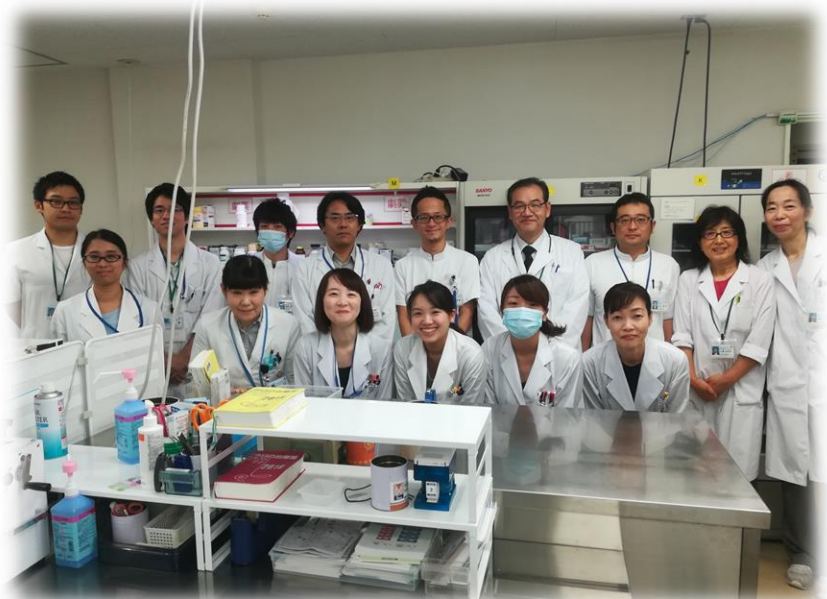
その他、薬剤師としての職能向上のために、各種学会・研修会等での参加・発表を通じて最新の知見を習得するとともに臨床現場に活かせるように取り組んでいます。



部署のアピールをお願いします！！

薬剤部では外来で抗がん剤治療をされる患者さんを対象に副作用マネジメントの強化や、治療方針の決定に患者さんが積極的に関わり、その決定に沿った治療遂行の推進等を目的として7月より薬剤師外来窓口及び外来化学療法室での指導を開始し、患者さんからご好評頂いています。

患者さんに安全でより良い医療を提供できるよう、薬剤部員一同一致団結してこれからも日々邁進していきます。よろしくお願ひ致します。



文責：江崎瞳薬剤師